

# JAしまねびより

2020

8

August  
Vol.53

## 特集 第6回通常総代会



JAグループは積極的にSDGsに取り組んでいます。





# 2020

JAしまね第6回通常総代会を6月28日(日)、浜田市の石央文化ホールで開催しました。



新型コロナウイルス感染症対策として、座席の間隔を空けたステージの様子。

今年で第6回を数える通常総代会は初めて西部地区での開催でしたが、新型コロナウイルス感染症対策のため書面での決議を推奨することとなり、例年に比べると参加人数が大幅に少ない総代会となりました。



石川寿樹 代表理事組合長



議長団 浅田総代(左) 上田総代(右)

当日は、総代定数1,000人(欠員22人)に対し、953人(本人出席46人、委任状0人、書面出席907人)の出席。議長団に、浅田進美総代(出雲地区本部)、上田文雄総代(島根おおち地区本部)の両氏を選出し、各地区本部総代から意見、要望が出される中、前年度事業報告、新年度事業計画など全議案が可決承認されました。

石川組合長は「今年度は第2次中期経営計画と第2次農業戦略実践営農計画の第2年目として、引き続き「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」の三本柱を基本目標に掲げ、更に自己改革を実践していく。この自己改革を着実に進めていくためには盤石な経営基盤を確立する必要がある、更なる信用共済事業の改革と営農経済事業の改革にも取り組んでいく。特にこの度策定した営農・経済事業改革基本方針に沿って3カ年の計画で改革を進める」とあいさつをしました。

また、昨年退任された役員の皆様について、組織運営の強化ならびに地域に根ざした協同組合の発展へのご尽力に対し、功労者表彰を行いました。

営農・経済事業改革基本方針をまとめた「営農・経済事業改革の取り組み(令和2年度)」はJAしまねホームページにてご覧いただけます。



第6回

# 通常総代会特集

## 令和元年度 事業報告

令和元年度は、経済の緩やかな回復や個人消費の持ち直しが続いていました。しかし、夏に相次いだ自然災害、10月の消費税増税、新型コロナウイルス感染症による経済活動抑制等の影響で厳しい状況となっています。

農業情勢では、8月以降の九州北部豪雨、台風15号、19号などによる自然災害が発生し、広範囲にわたって農産物・農業施設等に甚大な被害をもたらしました。また、平成30年9月に発生した豚熱は終息しないまま1府10県まで被害が拡大し、対象地域ではワクチン接種が開始されています。引き続き、災害復興・防疫の取り組みを進めていく必要があります。

国際貿易交渉では、TPP11、日EU・EPAの発効に続き、日米貿易協定が令和2年1月に発効となるなど、関税の削減や撤廃に向けた動きが続いています。

今後、貿易協定による関税引き下げ等が及ぼす農産物輸入や農産物価格等の影響について、引き続き注視していく必要があります。

JAGグループにおいては、令和元年5月末に5年間の農協改革集中推進期間が終了しました。規制改革推進会議答申では、JAGグループの自己改革に一定の評価をしつつ、引き続き農業所得の向上、一層の資材価格引下げ、信用事業の健全な持続性等が課題とされました。

また、最大の懸念事項である准組合員の事業利用規制についても注視



山根盛治 代表理事副組合長

し、持続可能なJA経営基盤の確立・強化、環境変化に対応した事業モデルの転換等により、自己改革を着実に実践していく必要があります。こうした状況の中、令和元年度は、第2次「農業戦略実践3カ年営農計画」の初年度として、県や市町村、関係機関と連携し、営農指導と経営指導を通じた農業所得の増大、農業生産の拡大に向けた取り組みを実施しました。

取り組みの結果、販売品販売・取扱高が386億9,400万円、購買品供給高が320億9,100万円、貯金残高が9,767億6,100万円、貸出金残高が2,864億6,500万円、長期共済保有高が3兆3,136億6,100万円、貸出金残高が2,864億6,500万円、長期共済保有高が3兆3,136億6,100万円となりました。また、財務状況の安全性を示す指標である自己資本比率は14・12%となりました。

収支面については、事業利益が4億7,400万円、経常利益は19億8,700万円となり、当期剰余金は9億9,200万円となりました。主な事業活動と成果の詳細については以下のとおりです。

貯金残高	9,767億6,100万円
貸出金残高	2,864億6,500万円
長期共済保有高	3兆3,136億6,100万円
自己資本比率	14.12%
事業利益	4億7,400万円
経常利益	19億8,700万円
当期剰余金	9億9,200万円



高木賢一 代表理事専務

本総代会にて付議した議案は次のとおりです。

- 第1号議案 令和元年度事業報告及び剰余金処分案について
- 第2号議案 令和2年度事業計画の設定について
- 第3号議案 定礎及び定礎附属書総代選挙規程の一部変更について(特別決議案)
- 第4号議案 規約の一部変更について
- 第5号議案 農地利用集積円滑化事業規定(くにびき地区本部・出雲地区本部・石見銀山地区本部)の廃止について
- 第6号議案 信用事業規定の一部変更について
- 第7号議案 令和2年度指導事業に要する経費の賦課及び徴収の方法の決定について
- 第8号議案 令和2年度における理事の報酬額の決定について
- 第9号議案 令和2年度における監事の報酬額の決定について



新型コロナウイルス感染症対策として、座席の間隔を空けた会場の様子。

# 組合員の状況

## ① 組合員数

(単位：組合員数)

資格区分		前期末	当期増加	当期減少	当期末	
正組合員	個人	64,436	780	2,265	62,951	
	法人	農事組合法人	230	11	4	237
		その他の法人	219	22	10	231
	計	64,885	813	2,279	63,419	
准組合員	個人	163,410	2,868	3,327	162,951	
	農業協同組合	—	—	—	—	
	農事組合法人	23	—	1	22	
	その他の団体	1,836	15	38	1,813	
	計	165,269	2,883	3,366	164,786	
合計		230,154	3,696	5,645	228,205	

## ② 出資口数

(単位：口)

資格区分		前期末	当期増加	当期減少	当期末	
正組合員	個人	16,485,660	320,494	596,754	16,209,400	
	法人	農事組合法人	26,565	232	189	26,608
		その他の法人	33,635	606	3,896	30,345
	計	16,545,860	321,332	600,839	16,266,353	
准組合員	個人	5,725,981	344,520	239,191	5,831,310	
	農業協同組合	—	—	—	—	
	農事組合法人	2,111	13	18	2,106	
	その他の団体	93,718	773	2,042	92,449	
	計	5,821,810	345,306	241,251	5,925,865	
処分未済持分		145,015	136,195	145,015	136,195	
合計		22,512,685	802,833	987,105	22,328,413	

摘要：(1) 出資一口金額 1,000円  
(2) 当期末払込済出資総額 22,328,413,000円

## 財務・事務成績の推移

(単位：百万円)

区分	項目	第5事業年度 平成30年度	第6事業年度 令和元年度	
財務	事業利益	1,628	474	
	経常利益	2,594	1,987	
	当期剰余金	1,869	992	
	総資産	1,113,478	1,114,801	
	純資産	79,235	77,103	
信用事業	貯金	977,670	976,761	
	預金	522,005	539,985	
	貸出金	298,851	286,465	
	有価証券	国債	78,123	70,673
		その他	77,088	79,365
	共済事業	長期共済保有高	3,438,480	3,313,661
短期共済新契約掛金		9,805	9,615	
購買事業	購買品供給高	33,915	32,091	
販売事業	販売品販売・取扱高	37,752	38,694	

(注1) 貯金は譲渡性貯金を含む。

(注2) 販売品販売高・取扱高は受託販売品と買取販売品の合計

## 令和元年度(第6事業年度)剰余金処分子案

(単位：円)

1. 当期末処分剰余金	2,164,545,699
2. 剰余金処分子額	1,581,322,100
(1)利益準備金	200,000,000
(2)任意積立金	1,160,000,000
農業振興積立金	200,000,000
農業災害積立金	200,000,000
教育研修充実積立金	150,000,000
信用事業システム開発積立金	200,000,000
BIS規制強化対応積立金	200,000,000
経営安定化積立金	10,000,000
施設等更新積立金	200,000,000
(3)出資配当金	221,322,100
3. 次期繰越剰余金	583,223,599

(注1) 出資配当金は年1.0%の割合です。

(注2) 次期繰越剰余金には、営農指導、生活・文化改善事業の費用に充てるための繰越額49,624千円と、地区本部業績還元のために繰越額100,000千円が含まれています。

# 令和元年度 主な事業活動と成果

## 販売事業

令和元年度は、第2次「農業戦略実践3カ年営農計画」の初年度として、県や市町村、関係機関と連携し、営農指導と経営指導を通じた農業所得の増大、農業生産の拡大に向けた取り組みを実施しました。

米穀は令和元年産の島根県における水稻の作況指数が99（前年103）となり、主食用の収穫量は85,500トンで、前年産比4,600トンの減少となりました。また、元年産米の集荷数量は令和2年3月末現在で35,300トンとなり、出荷契約に対する集荷進度は87.5%、前年対比では91.5%となりました。

## 園芸

デラウェアは、出荷ピークが当初予定の6月中旬となったことや、県外後続産地や果樹競合他品目の出荷遅れも重なり、販売単価目標の1,300円/kg（税別）に対し、過去最高の1,327円/kg（税別）となりました。

西条柿は、9月以降の高温・降雨により後期落果や樹上軟果があり、出荷数量は前年を上回ったものの、単価は前年を下回りました。



## 畜産

雌牛保留や増頭対策を実施し、酪農と連携した和牛子牛の増頭に努めました。酪農は、乳用初妊牛導入等に取り組み、前年を上回る受託販売数量（前年比101.7%）および受託販売額（前年比104.9%）となりました。



## 資材

肥料・農薬については、品目集約による価格低減を図り、組合員へ還元しました。また、価格低減となる担い手直送超大型規格農薬の普及に取り組みました。

## 信用

貯金については、総合事業体であるJAの強みを生かし、島根県内の特産品を使用した加工品をプレゼントするキャンペーンを実施し、農畜産物消費拡大、農家所得の向上に取り組みました。貸出金については、担い手農業者の皆様の借入負担軽減に向けた取り組みとして、各農業資金の保証料（島根県農業信用基金協会）を全額助成しました。



## 共済

担い手経営体や個人農業者に対し、農業経営に関わる様々なリスクへの診断を行う「農業リスク診断活動」に取り組むとともに、「JAしまね子ども倶楽部」を通じた子育て支援や次世代との繋がりづくりに努めました。

また、令和2年3月1日より、地区本部金融共済部を廃止し統括支店に機構改革を行い、一部の業務を本店に移行することで、業務の効率化を図りました。

## くらしの活動

豊かでくらしやすい地域づくりのためのふれあい活動に取り組み、食と農、地域とJAを結び取り組みとして、青年組織、女性部をはじめ組合員や地域住民など幅広い参加・参画（アクティブ・メンバーシップ）を促進し、農協運動の活性化に努めました。



# 令和2年度 事業方針

## 農業振興

### 方針

令和2年度は「第2次農業戦略実践3カ年営農計画」の第2年度目として、令和3年度目標に掲げた販売高416億円に繋がるよう、初年度の成果と反省を踏まえ、島根農業のモデルとなる経営形態を提案することにより農業戦略を明確にし、多くの組合員がJAに結集することで「農業所得の増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」の実現につながる目標の達成に向けて取り組みます。

また、JAしまねがリーダーシップをとり、更に組合員の経営基盤の強化を進め、島根県が目標に掲げた「農業産出額目標730億円」「生産農業所得目標300億円」の目標達成に向け取り組みます。

### 重点事項

- ① 新規就農者を含む地域の担い手育成
- ② 担い手経営体の経営課題に対応した農業経営管理支援
- ③ JAの総合力を発揮した事業承継支援の実施
- ④ 農作業等の安全・安心対策
- ⑤ 営農指導での生産者貢献

- ⑥ 農業振興支援事業の実施
- ⑦ 「重点推進5品目」の拡大を核とした水田での園芸振興の推進
- ⑧ 主食用米の「きめむすめ」「つや姫」への品種誘導
- ⑨ 島根県産農畜産物の安全安心の取り組み
- ⑩ 担い手の労力軽減の取り組み

## 全 般

### くらしの活動

JAくらしの活動は、豊かなくらし・地域づくりを目的とし、「食と農に關する活動」「地域貢献活動」「支店ふれあい活動」を三本柱に地域活性化の核となる取り組みとしてすすめます。

また、活動を通じて組合員・地域住民など幅広い参加・参画(アクティブ・メンバーシップ)を促進し、農協運動の活性化・地域づくりにより、「食と農を基軸として地域に根差した協同組合」を目指します。

家の光・日本農業新聞等の教育資材を活用するとともに、事業間の連携や役員が一体となった取り組みを展開します。

広報活動では、「JAしまねの良質なイメージ定着化」を広報方針とし、組織的・計画的な取り組みをす

すめ、「食」と「農」、「協同組合」の価値や情報、自己改革をはじめとするJAの諸活動を積極的に発信し、地域農業や協同組合活動に関する情報共有と理解促進に取り組みます。

### 販売事業

しまねブランド商品として市場や卸に頼らない県産農畜産物の販売の強化に取り組みるとともに、生産基盤の維持・拡大を図るため、「農業戦略実践3カ年営農計画」に掲げた「販売を起点としたものづくり」の実現に向け、行動計画を策定し進捗管理を行うことにより、生産現場での営農指導と販売を連携させた実践策を講じます。

### 購買事業

農家組合員の営農を支え地域農業の振興に資するため、営農指導部門・販売部門・TACと一体となって効率的な購買事業を進め、農家組合員の生産コスト低減と組合員サービスの充実・強化に努めます。

組合員・地域住民の暮らしを支援し、地域の活性化に貢献するとともに、時代の変化・多様なニーズに対応した商品の提供が行えるよう、生活購買事業・店舗購買事業・自動車燃料事業を積極的に取り組み、より

一層のサービスの充実に努めます。

### 信用事業

総合事業の強みを活かして他業態と差別化した価値を提供しつつ、コスト削減につながる事業見直しにより持続可能な収益構造を構築し、農業・地域から一層必要とされる存在を目指します。

### 共済事業

組合員・利用者のくらしを守り、農業経営と地域社会に貢献する活動を展開するため、地域密着の事業活動である3Q訪問活動を通じて「ひと・いえ・くるま」の総合保障の提供及び「農業リスク診断活動」を実践し、一層の「信頼」を高めるとともに、次世代・次々世代など新たなJAファン(理解者)づくりにより事業基盤の維持・拡大を図ります。

また、高位均質で満足度の高いサービスの提供、適正・迅速かつ効率的な事務処理の実施及びJalnet's(※1)の全面活用により事業の効率化・機能強化を図り組合員・利用者ニーズに応えます。

※1 「Jalnet's(ラフレツ)」とは、保障のご提案や共済契約のお申込みをペーパーレスで行うことができる携帯用タブレット端末の呼称。

## 功労者表彰名簿 〈令和元年6月退任の皆様〉

役員への就任以来、組織運営の強化ならびに  
地域に根ざした協同組合の発展に寄与された功績を讃え、功労者表彰を行いました。

表彰者名	在任時の役職	選出地区等	表彰者名	在任時の役職	選出地区等
竹下正幸	(代表理事組合長)	石見銀山	福田賢治	(理事)	雲出
金本力忍	(常務理事)	本店	池田忠宏	(理事)	雲出
坂本正人	(常務理事)	本店	石飛藤根	(理事)	雲出
新井田満司	(常務理事)	本店	後藤由美	(理事)	雲出
上加野祐樹	(常務理事)	本店	山多々々納剛人 <sup>※1</sup>	(理事)	雲出
井上藤宗	(常務理事本部長)	雲南	片寄利行	(理事)	斐川
川上宗悟	(常務理事本部長)	いわみ中央	星野尊史	(理事)	斐川
上田幸敏	(常務理事本部長)	くにびき	坂根重治 <sup>※2</sup>	(理事)	石見銀山
上田知保	(常務理事本部長)	雲南	下垣忠文	(理事)	島根おち
清水雅美	(常務理事本部長)	隠岐	本森井和	(理事)	いわみ中央
吉田博幸	(常務理事本部長)	隠岐とうぜん	安山永根	(理事)	いわみ中央
岩佐重信	(常務理事本部長)	出雲	山根哲朗	(理事)	西いわみ
小石西圭二	(常務理事本部長)	石見銀山	佐々木貴裕	(理事)	西いわみ
池田敦至	(理事)	くにびき	徳田マズエ	(理事)	本店(青年)
周藤光郎	(理事)	くにびき	松浦宗和	(表勤 監事)	本店(女性)
秋間近敬	(理事)	やすぎ	黒谷芳和	(監事)	
高橋敬二	(理事)	雲南	恩田男	(監事)	
早川正和	(理事)	雲南	青木敏利	(監事)	
景山三夫	(理事)	雲南	岡大	(監事)	
飯莊一	(理事)	出雲			

※1 平成31年1月31日退任 ※2 平成30年3月31日退任

## 第6回総代会



**Q** 地区本部で行われた総代説明会で、最低でも1%程度の出資配当ができるよう努めると回答があった。今後も努力していただきたい。

**A** 令和元年度については成果を残すことができましたが、経営状況は非常に厳しくなっています。出資配当がきちんとできるよう、特に信用共済事業と営農経済事業の改革に取り組み、総代や理事の皆さんと相談しながら健全経営に向けて努力して参ります。

**Q** JAも他の金融機関同様に、どんどん店舗を縮小していくのか。将来について大変不安を持っている。

**A** 信用事業の収益が厳しくなっており、組合員へのサービスをいかに効率的にやっていくかを考えています。出来る限り店舗を残したいですが、見直しをしなければ全体の収支が厳しくなります。店舗のあり方については、本店と地区本部とで重々に議論をして結論を出していきます。

**Q** 販売事業の米について、2段階での買取手法とはどのようなものであるか、その成果をお聞きしたい。

**A** 令和元年産の場合でいうと、6月末までは共同計算で集約し、6月末段階での在庫分については、その時点の価格で一括JAが買い取って早期に全体を精算するというシステムです。2段階での買取手法について、生産者の皆様に1円たりともロスの無いような手法に変えたことで成果は出ていると思っています。

**Q** 購買事業の生産資材について肥料や農薬の価格が下がったとは感じない。流通面での改革が必要なのではないのか。

**A** データを取ると、決して農協が全体的に高いわけではなく、農協の方が安い品物も多くあるというデータも出ています。今後も他業者の価格動向の調査を続けながら、価格引下げの努力を続けていきます。また、物流の問題等も避けては通れない課題です。店舗のデジタル化等のシステム導入も検討しながら、皆さんの期待に沿えるよう努力して参ります。

このほかにも  
幅広くご意見を  
いただきました。





## 隠岐女性部

隠岐女性部は、平成29年4月23日をもって活動を休止していましたが、昨年の5月27日の総会を経て部員7名により活動を再スタートしました。始まったばかりということもあり、今後の活動のためにまずは現在の部員同士の親睦を深めることを第1の目的とし、第2の目的として新たな部員の加入を目標に掲げ活動しています。

昨年は島外視察・研修を行い、その中でくにびきの女性部員さんが活動をしておられる加工施設を見学させていただきました。くにびき女性部の活動の一部について知るとともに、視察・研修全体を通して親睦を深めることもできました。

今年度は活動自粛ということもあり、今のところまだ活動はできていませんが、対策をしっかりと行い、今できることを部員の皆さんと考え取り組んでいきます。



## 一所懸命青年連盟



JA YOUTH

もりおか  
盛岡

わたる  
涉さん

## JAしまねやすぎ青年連盟

大阪府から1ターンしてきた盛岡涉さん(31)は、安来市広瀬町西比田で就農して2年目になります。子供の頃から植物が好きでそこから農業に興味をもち、大学生の時に経験した農作業の住み込みのアルバイトをきっかけに、農業を生涯の仕事にしたいと決めたそうです。大学卒業後は一旦就職し、働きながら就農地を探していたところ、有機栽培に取り組む安来市が気になり、地域おこし協力隊制度を活用して移住を決められました。

現在は、メロンをハウス3棟とミディトマトをハウス1棟栽培し、水稻育苗やドローン防除等の受託作業も行っています。今は8~9月にかけて出荷するメロンの管理に奮闘しており「品質・収量に未だ課題があるので、それをクリアするのが目標」と日々頑張っています。

農青連には研修先の方に「他の農家とのつながりができるから入ってみたいか?」と誘われて加盟し、地区の文化祭等に仲間と参加しています。今後の抱負として「農青連はいろいろな方と関わりがもてるので、お互いの強みを活かし、消費者の皆さんへ良い物を届けたい」と話してくれました。



# あなたもチャレンジ 家庭菜園

## エンドウ

マメ科の連作に注意

エンドウには若いさやを食べるサヤエンドウ、実が大きくなり、みずみずしいさやのスナップエンドウ、そして若く充実した豆を取る実取りエンドウがあり、それぞれ目的に応じた品種を使います。



園芸研究者●成松次郎

※関東南部以西の平たん地を基準に  
記事を作成しています。

**品 種** サヤエンドウでは、「ニムラ白花きぬさや」（みかど協和）、「砂糖エンドウ白星」（松永種苗）など、スナップエンドウでは、「ニムラサラダスナップ」（みかど協和）、「スナック753」（サカタのタネ）などがあります。

**畑の準備** マメ科野菜は、同一の畑で連作すると生育障害が出やすく、4～5年はマメ科を入れていない畑を選びましょう。種まき2週間前に畑1平方m当たり苦土石灰100gを全面に施し、土とよく混ぜておきます。次に、1週間前に畝幅120cmを取り、深さ20cmの溝を掘り、この溝1m当たり化成肥料（NPK各成分で10%）100gと堆肥1kgを入れ、土とよく混ぜて幅40～50cmの畝を作ります（図1・2）。

図1 畑の準備1

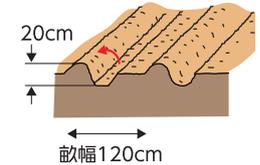
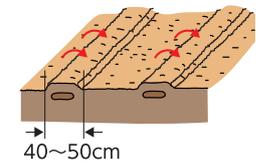
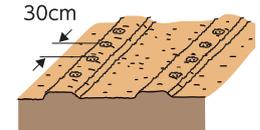


図2 畑の準備2



**種まき** 一般地では10月中旬～11月上旬が適期で、早まきして年内に生育が進み過ぎないことが大切です。じかまきでは、株間30cm程度、1カ所4～5粒をまきます（図3）。発芽の頃に鳥害を受けやすいため、不織布をべた掛けして保護します。発芽がそろったら2本を残し、他は間引きます。なお、小さなポットで育苗して、本葉2枚の頃、畑に植え付けることもできます。

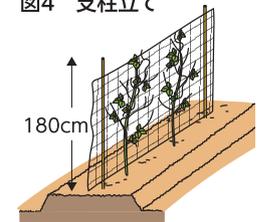
図3 種まき



**追 肥** 春先に生育の勢いが良くなり始めた頃と開花始め頃にそれぞれ化成肥料を畝1m当たり10g程度、スナップエンドウ、実取りエンドウではさらにさやの肥大期にも同様に追肥します。追肥後は株元に土寄せをしておきます。

**支柱立て** 早春から生育が盛んになり、つるあり種ではつるを絡ませるため支柱を立てネットを張ります（図4）。

図4 支柱立て



**病害虫の防除** さやができる頃からハモグリバエが多発しますので、マラソン乳剤などを使用基準に従って防除します。うどんこ病には、カリグリーンなどの農薬で予防します。

**収 穫** サヤエンドウは、子実の肥大が始まる頃で、開花後15日前後、スナップエンドウはさやが鮮緑色で豆が肥大して断面が円形となる開花後25日前後です。

## 健康 散歩

けんこうさんぽ



## お口の中を健康に

口の中（以下、口腔と称す）の状態は、全身の健康を保つためにとても重要な指針となります。特に、健康寿命と口腔には密接な関係があると言われています。

健康寿命とは、日常で介護を必要とせずに自立した生活のできる期間を指します。

厚労省も、運動や食習慣などを改善することで、健康寿命を延ばす事ができると提言しています。しかし、高齢になると、どうしても認知症や寝たきりといった問題が生じます。この問題に口や歯の健康が深く関わってくるといいます。又、様々な研究で、脳卒中や心臓病、糖尿病などの発症と悪化にも関わっており、自分の歯がたくさん残っていると、全身疾患のリスクが低く、長生きになるというデータも報告されています。

口の中のケア（以下、口腔ケアと称す）は虫歯や歯周病の予防だけでなく、唾液の分泌、口臭の予防、ひいては誤嚥性肺炎の予防をする効果も期待できます。口腔内の状態によって病気や不調を改善できると言われ、中でも、歯を失うと、発音の低下や筋肉の偏りによる肩凝りや頭痛など、急に身体に様々な症状が出たり、生活習慣病の発症率が高くなったりするといわれています。このようなことから、健康を守るため口腔ケアは大切なケアの1つです。

いつも行っている歯磨きやうがいに加え、①顔の表情を作る筋肉や、口の周りの筋肉を鍛える。②舌の運動をする。③唾液腺のマッサージで唾液の分泌をスムーズにする。といった嚥下体操も取り入れた口腔ケアもお勧めします。

歯の健康と、口腔機能の維持・健康で食生活に変化をつけて健康寿命を延ばしていきましょう。



JA島根厚生連

# 謹んで大雨による災害のお見舞いを申し上げます

この度の大雨により、被害を受けられました皆様に、心よりお見舞い申し上げます。一日も早い復旧と皆様のご健康を心からお祈り申し上げます。

島根おおち地区本部 常務理事本部長 日 高 光 弘  
役職員一同

- お手持ちの通帳・証書・お届出印等をなくされた方は、ご事情に応じた取扱いを行いますので遠慮なく最寄りの支店までご相談ください。
- JA共済にご加入の皆様で被害に遭われた方は、ご遠慮なく最寄りの支店までご相談ください。
- 農作物への冠水等、被害に遭われた方は、最寄りの営農ブロック・事業所までご相談ください。



## 第6回

# 島根おおち地区 本部総代説明会

令和元年度は、経済の緩やかな回復や個人消費の持ち直しが続いています。夏に相次いだ自然災害や10月の消費税増税、さらには年度末からの新型コロナウイルス感染症の影響による経済活動の抑制等による影響で、経済事業は厳しい状況となっています。

農業情勢では、豪雨や台風により、広範囲にわたって農産物・農業施設等に甚大な被害をもたらしました。また、昨年度に発生した豚熱は終息しないまま被害が拡大し、対象地域でワクチン接種が開始されています。引き続き、災害復興・防疫の取り組みを進めていく必要があります。

国際貿易交渉では、TPP11、日EU・EPAの発効に続き、日米貿易協定が令和2年1月に発効となるなど、関税の削減や撤廃に向けた動きが続いています。今後、貿易協定による関税引き下げ等が及ぼす農産物輸入や農産物価格等の影響について引き続き注視していく必要があります。

JAグループにおいては、5月末に農協改革集中推進期間が終了し、規制改革推進会議の答申ではJAグループの自己改革には一定の進展がみられたと評価をしつつ、引き続き農業所得の向上、二層の資材価格引下げ、信用事業の健全な持続性等が課題とされました。また、准組合員の事業利用規制についても注視し、持続可能なJA経営基盤の確立・強化、環境変化に対応した事業モデルの転換等により、自己改革を着実に実践していく必要があります。

主な事業活動と成果としては、令和元年度は、第2次「農業戦略実践3カ年営農計画」の初年度として、県や市町村、関係機関と連携し、営農指導と経営指導を通じた農業所得の増大、農業生産の拡大に向けた取り組みを実施しました。特に、ぶどう新品種「神紅」の導入に向けては、令和2年度からの本格取り組みに先立ち、研修用ハウス等の建設を行いました。また、特別栽培米「石見高原ハーブ米コシヒカリ・きぬむすめ」「つや姫」の振興、白ねぎの産地再生への取り組み等を行いました。

畜産は、畜産総合センターを活用した畜産生産基盤の拡充や、島根県立矢上高等学校と連携して取り組んでいる「石見和牛プロジェクト」によって未来の畜産人育成に取り組みました。

肥料・農業については、品目集約による価格低減により組合員へ還元を行いました。また、担い手直送超大型規格農薬の普及面積拡大に取り組みました。

信用・共済事業は、3月1日より、地区本部金融共済部を廃止し統括支店に機構改革を行い、一部の業務を本店に移行することで、業務の効率化を図りました。

令和元年度における管内の主食用水稲の作付は1,468ha(前年1,495ha)と若干減少しました。

水稲の生育は、暖冬の影響で降雪量が少なく春先には雨も少ない状況で渇水も心配され、一部では田植えの出来ない圃場もある中での栽培となりました。

た。7月上中旬の低温・日照不足による全もみ数が少なくなつたことや8月上中旬の日照不足により登熟が抑制された状況により収穫量が減少しました。加えて、9月に入り21年ぶりとなるトビイロウンカの大発生により、きぬむすめの圃場で大きな被害もあり、島根県の10a当たり収量は506kg(前年524kg)石見地域483kg(前

# 総代説明会



6月  
19

**Q** 職員の賃金について、令和3年から県下統一となるのか、また地区本部間での人事交流はあるのか。

**A** 賃金表をABCの3クラスに分けて運用しており、収支改善・改革を進める中で、将来的な統一を目指しています。また人事交流については、地区本部間での交流は実施していません。

**Q** 米価格について、JAに出荷する場合は、生産者が集荷場まで運び、検査料、横持ち料、保管料が米代から控除される。一方、米穀店等の民間事業者は、庭先集荷で検査料等も米代から控除されない、どうにか考えてほしい。

**A** 米価格について、出荷時にお支払いする単価は、販売予定価格から販売流通経費、保管料等の必要経費を控除した額で提示しています。販売を見越した段階で年末に追加金を支払い、販

年499kg)となり、石見地域の作況指数は97となりました。

管内の1等米比率(うるち米)は82・7%(前年度87・9%)と前年を下回り、格下げ理由としてはコシヒカリを中心に「充実度」・「心白粒」が大半を占めました。ブランド米「石見高原ハープ米@」については、ハープ米コシヒカリが154鈔(前年155鈔)

売が完了した翌年末には、最終精算可能額をお支払いする体制をとっています。

生産者の皆様から出荷いただいた時点では、検査料・はい積料を経費控除としてお願いしています。自己改革の一環として農業所得の向上や米価格を1円でも高くできるように目指しておりますので、要望として承ります。

**Q** 生産資材の価格について、統合から6年経つものの県下統一されていない。独立採算制の影響なのか。

**A** 全農肥料は統一されていますが、未統一の肥料・農薬等はまだまだあります。物流体制が県下統一されていないため、地区本部独自の物流経費が価格に反映していることが大きな要因です。説明した改革55プランに取り組み、すべての商材の価格統一を目指し事業改革を行ってまいります。

**Q** 人口減少、少子高齢化等により連絡員になる人がいないので、連絡員の人数を減らしてほしい。

**A** 連絡員制度は、島根おおち独自の制度で、各集落の意見を経営に生かしたいという趣旨のもと、実行組合長

と若干減少しましたが、ハープ米きぬむすめが57鈔(前年33鈔)と増加し、つや姫についても65鈔(前年55鈔)となり出荷量も増加しています。

島根おおち地区本部の最終決算状況は事業総利益が17億8,640万円、事業管理費が17億4,440万円、事業利益4,200万円、当期剰余金8,400万となりました。

制度に代わる制度として始まりました。現在は年2回の連絡員会議が集落とJAを結ぶ貴重な機会となっており、継続したいと考えています。人口減少等の実情もありますので、検討させていただきます。

**Q** 少子高齢化等により地域人口が減少する中、農地等を維持するため外国人を活用するなど人口増加に向けた取り組みを行ってほしい。

**A** 今までは担い手対策、集落営農への転換、農業法人の設立支援を行ってきましたが、構成員も高齢化しています。外国人等の積極的な活用は新型コロナウイルスの影響ですぐに対応できませんが、課題だと認識しています。JAが取り組むべき項目を整理し、検討を行います。

**Q** 委託店舗の維持・継続に努めてほしい。

**A** 店舗運営において直接的な補填はできませんが、赤字店舗運営は重要課題として認識しています。委託店舗の今後のあり方を含め、委託者と検討を行います。

## 島根おおち地区本部 組合員の状況

(単位: 組合員数)

資格区分		当期首	当期増加	当期減少	当期末	
正組合員	個人	4,581	51	155	4,477	
	法人	農事組合法人	39	1	2	38
		その他の法人	1	0	0	1
	計	4,621	52	157	4,516	
准組合員	個人	6,168	92	148	6,112	
	農業協同組合	1	0	0	1	
	農事組合法人	0	0	0	0	
	その他の団体	198	2	13	187	
計	6,367	94	161	6,300		
合計	10,988	146	318	10,816		

(備考) 当期末正組合員戸数 3,642 戸  
当期末准組合員戸数 3,947 戸

※「当期首」は平成31年4月1日現在であり、「当期末」は令和2年3月31日現在です。

## 財務・事業実績

(単位: 百万円)

	令和元年度
事業利益	42
経常利益	134
当期剰余金	84
貯金	57,319
貸出金	9,338
長期共済保有高	186,774
短期共済新契約掛金	677
購買品供給高	2,196
受託・買取販売品	2,575
業績還元実施額	5

※平成31年4月1日～令和2年3月31日の実績です。

# 令和2年度上期 地区別連絡員会議



令和2年7月6日～13日

島根おち地区本部では、各地区において上期の連絡員会議を開催しました。連絡員会議の主な意見、質問についてお知らせします。

## 【営農】

**Q** ぶどうのリースハウス事業について教えてほしい。

**A** 島根県と邑南町のモデル事業で、島根県で育種されたぶどう「神紅」用のリースハウスを、県の産地指定を受け令和2年3月に研修用ハウスを建設しました。最終2・6haの圃場面積を目標に認定農業者法人、新規就農者を募っているところです。

**Q** 1・9ミリのふるい目だとくず米が多く目方が少なくなるのに、1・85ミリとの差額(100円アップ)だけでは埋められない。何とかしてもらえないか。

**A** 1・9ミリのふるい目については3年前より、県下統一の方針であり島根米の高品質化に向けて理事会で決定したこともあり、良質米の出荷のため今後も引き続き推奨して参りたいと考えますのでご理解ください。

**Q** 稲作農家への委託作業について、現在ではミネラルGの散布を行っているが、5年先や10年先を予測すると集落等での共同防除作業が困難になると思われる。JAで農薬散布をお願いできないか。

**A** ドローンによる散布を現在検討しています。将来的には各ブロックに1機設置できるように検討しています。

**Q** 耕作放棄地が増えているが良い除草対策がないか。

**A** 除草剤のザクサを散布するよう提案しています。また防草シートも有効で省力化が図れますので各事業所へご相談ください。

**Q** ライスセンターの利用料金が改定されるが、朝と夕方では水分含有が異なる。受入時間の延長はできないか。小規模農家には大口先のような優遇措置が無く負担となるので緩和を考慮して欲しい。

**A** 今回の値上げは収支を考慮した結果、やむを得ないものでありご理解願います。時間についても受入後の作業がありますのでご理解ください。

**Q** 有害鳥獣の件について、JAとしての明確な指導がない。

**A** 行政と相談をしJAができること、資材の提供・被害にあいにくい品種などを提案していきます。

**Q** 固定資産の取得計画に種子選穀センター新築とあるが、これはどういったものか。

**A** 現在、宍道に種籾の加工処理をする施設がありますが、製造ラインが老朽化していますので、安定的に良質な種籾をお届けするために新たな施設を建設するものです。

**Q** 新型コロナウイルスの影響で子牛の市場価格が相当下がっていると思うがどの程度下がっているのか。また、支援が必要なのではないか。

**A** 昨年と比べて1頭当たり15～20万円位下がっていますが、若干持ち直し始めています。また、支援については経済産業省が実施する持続化給付金等の活用をお願いします。

**Q** 今年度は広島菜の作付けを大幅に下げると聞いたが、詳しい説明が欲しい。

**A** 広島菜の出荷の多くは、関東・関西または宮島の土産物としてでしたが、緊急事態宣言が発令されて以降なかなか発注が来ない状況です。今年度生産用として使用する漬物タンクに空がなく、減産をお願いしています。この対

策として、広島菜に代わる作物を提案しています。

## 【金融】

**Q** 来年度から同一店舗内への窓口振込手数料が有料化される。

ATMの場合は無料であるので任意団体もカードを作成して対応したいと思うが、ATMでの振込先登録は最大何件まで可能か。

**A** ATMでの振込先登録は20件まで可能です。(使用できるのは島根県農協のATMのみです。) ICキャッシュカード自体には10件まで登録可能で、登録の削除もATMで可能です。時間やお出かけを気にせず振込が出来るIB(インターネットバンキング)の活用もお勧めします。

**Q** 店舗統廃合・ATMの減台についてはこれからどうなっていくのか。

**A** JAしまねで店舗再編について新聞等で報道にもありましたが、現在のところ、その構想において島根おち地区本部は再編計画に基づく再編は行いません。ただし、この構想は将来的な存置

を確保するものではありません。また、現状においても店舗規模や利用状況等を鑑みて事務内容等の機能の見直しや業務内容等の整理を行うっていくことがありますのでご理解ください。

## 【生活】

**Q** おさいふカードについて、JAを利用する事で、どのようポイントが付与されるのか知らない人が多いのではないのでしょうか。皆さんにももっと知ってもらいたいと思っており、JAはアピールが足りないと感じます。知っている人と利用していただけるのではないのでしょうか。

**A** おさいふカードは、事業所での資材の購入や、エコープ等で買い物された場合ポイントが付与される制度です。周知が不足しているのご意見ですが、インターネットを活用して利便性の向上をはかり、利用促進に取り組んでいます。広報誌「しまねびより」でも定期的にお知らせしていますのでご確認ください。

## 【企画総務】

**Q** 職員人数が減少している。このままでは地元の職員がいなくなる事を心配している。説明の中に職員数の削減の話もあったが、人材を確保する事の本店での方針。考え方について教えて欲しい。人材確保を方針に記載してもらいたい。

**A** 人材の確保の件については、現在どこの地区本部においても職員の減少、確保が厳しい状況となっております。JAしまねの新卒採用は4月が基本ではありますが、1月、2月の公募で内定しているも、内定を辞退されることもあり、厳しい現状です。地元の高校でも就職希望の生徒に対して学校に訪問し、先生方へ生徒のJAへの就職を依頼していますが難しい状況です。地区本部での中途採用は可能ですが、新卒採用は、本店ルールの中で運用しており、特に西部地区の3つの地区本部は人材確保については非常に厳しい状況となっております。

**Q** 賦課金の徴収金額について、不明瞭なところがある。どういう根拠で決まっているのか。

**A** JAしまねへ統合する際、わかりやすくするために正組合員1戸あたり1,500円で統一しています。

**Q** 出資金事務の本店集約とあるが受付も本店になるのか。また、インターネットでの受付も可能なのか。

**A** 昨年度より事務の本店集約を行っていますが、組合員の問合せや申込受付等の窓口機能は従来どおりです。また、現在インターネットでの受付は行っていません。



# 愛菜 カレーの日

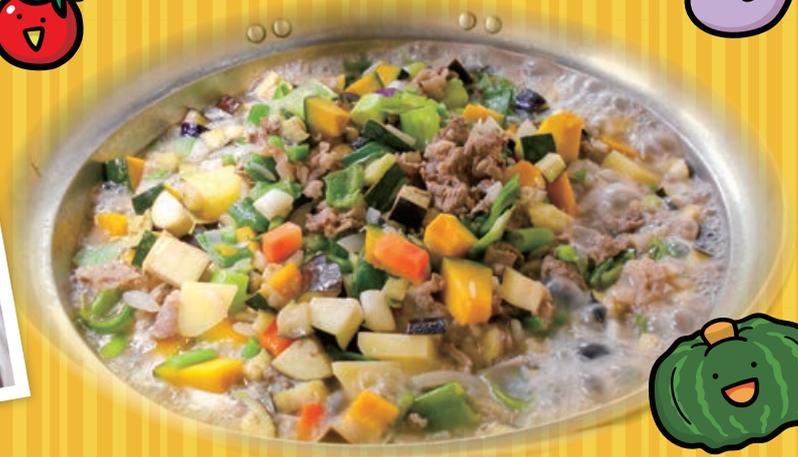
7/21

島根おおち地区本部青年連盟は管内の保育園、保育所に地元産食材のおいしさを伝える食育イベント「愛菜カレーの日」の食材提供を行いました。

「愛菜カレー」は今年で13年目を迎え、毎年JA役職員、青年連盟、女性部員らが管内の保育園、保育所を訪問し、園児と一緒に調理して食べる恒例のイベントですが、今年は新型コロナウイルス感染防止対策のため食材のみを提供し、各保育園、保育所で調理をして食べていただくという形での開催となりました。

当日は青年連盟盟友が島根おおち地区本部のブランドである「石見高原ハーブ米」、「石見和牛肉」のほか、管内で生産された白ネギ、ピーマンなど10種類以上の野菜を届けました。園児の皆さんが一生涯懸命調理に参加し、おいしそうにカレーを頬張る姿が見られ、思い出に残るイベントになったのではないかと感想をいただきました。来年はまた園児の皆さんと交流しながらの愛菜カレーの日になればと思っています。

新鮮野菜が  
たっぷり!



支店  
だより

## 邑智支店



邑智支店では5月8日にグリーンカーテンとして植えたすずめうりが、立派になって、「緑のカーテン」というよりも「緑の壁」のようになっています。店内は若干暗くなってしまいましたが、葉と葉のすき間からの木漏れ日が涼しさを感じさせます。また、大きくなりすぎた？葉を持ち上げると写真のような実がたくさんついており、食用にはなりません、観賞用としてこれから色の変化（緑→黄色→赤）が楽しめると思いますので、ご来店の際にはぜひご覧ください。

支店  
だより

## 大和支店

### 斬新なっ!? 『鳥獣害対策』

大和支店管内比之宮地域の「尾原さん、有井さん、松嶋さんのグループ」では、ユニークな鳥獣害対策に取り組まれています。

以前から文字や図形を浮き彫りにして描写した水田畦畔の草刈りで環境美化に取り組んでおられ、平成30年には地域貢献・地域活性化団体活動表彰を受けられました。現在も様々な地域活動の取組みを行われています。

看板にある、皆さんの願いは通じるのでしょうか!?はたして効果のほどは…(笑)

お近くを通られた方は是非ご覧ください。(車の場合は停車して見てくださね!)



### ナス現地指導会

営農部は邑南町高原地区の圃場でナスの現地指導会を開催しました。開催前に小雨がパラつき天気心配でしたが、指導会が始まると雨も落ち着き無事に開催できました。はじめに露地ナス安定収量確保のための栽培管理について本店営農指導企画課石津指導員の講習があり、樹勢を維持するための灌水、追肥の仕方など梅雨明け以降の管理ポイントについて説明を受けました。その後実際に圃場に入りナスの生育状況を確認した際には参加者の方からたくさん質問が寄せられ、それぞれの栽培圃場の状況などを話されながら情報交換されていました。

7月  
9

### 役員大会開催

島根おち地区本部では、川本町悠邑ふるさと会館において令和2年度上期役員大会を開催しました。当地区本部は年2回の役員大会で全職員を対象とした研修を行い、今回は人権啓発研修として「ハラスメントを生まない職場づくり」と「コンプライアンスの遵守」について本店職員による研修を行いました。

今後も様々な研修を通じて役員員の啓発活動に努めてまいります。

7月  
4



## 第3回ゆとり倶楽部開催

第3回ゆとり倶楽部が地区本部大会議室で行いました。今回は「マネープラン実践講座」と題し、資産の有効活用や相続対策について本店職員より説明を受けました。第1部は相続についての講座で、相続のスケジュールや相続財産にはどういったものがあるか等のお話を聞きました。「そのうち考えればいいや」と先延ばしに考えがちですが、早めに対策を取っておくことの必要性を感じる講座でした。

第2部は資産形成についての講座で3つのテーマについて説明を受けました。1つ目は昨今話題になっている年金2,000万円問題にスポットを当てた資産形成・運用の必要性、2つ目は債券やNISA等投資信託の商品について、3つ目は安定的な資産運用・形成をするための方法についてのお話を聞きました。受講生はすべてのテーマに熱心に聞き入っておられ、「一見難しそうな話題だが身近なことだと感じた」「とても為になる話だった」といった感想が聞かれました。

JAでは相続や資産形成についてのご相談を承っております。お気軽にご相談ください。



7月  
15

## お便り紹介



今月も皆さんからのおたよりがたくさん届いています。ありがとうございます。その他、JAに対する意見ご要望などもお寄せください。

◇今年から「家庭菜園」一年生です。近所の方々に教えて頂き失敗しながらも植物を育てる喜び、楽しさを味わっています。

邑智支店管内 Yさん 60代

●家庭菜園で収穫した野菜は一段と美味しいですよ。家の光図書の「野菜づくり大百科」はイラストが沢山あり、これ一冊あれば初心者でも野菜作りが出来ますよ。私も初心者です一緒に頑張りましょう！

◇このたびの豪雨災害で被災された皆様にお見舞い申し上げます。一日も早い復興をお祈り致します。私達に出来る物品の寄贈やボランティア活動を行いたいと思います。皆様の笑顔が見られる日を、と願っています。

邑智支店管内 Oさん 60代

●コロナウイルスや豪雨といった災害が立て続けに起こり、大変な世の中になっていますね。一人の力は小さくても、みんなの力が集まれば、大きな力になります。「お互いさま」の心で助け合いながら、困難を乗り越えていきましょう。

◇しまねうれしび「夏野菜のスタミナ炒め」のレシピは身近な野菜でのレシピでとてもありがたい考案で早速明日でも作ってみようと思います。「作り方」もとても丁寧に書いてあり感謝しています。

羽須美支店管内 Hさん 80代

●暑い時期、長時間台所に立ちたくないですよ。このレシピは家にある野菜でさっと作ることができそうです。栄養バランスの良い「夏野菜のスタミナ炒め」は子どもにも食べてほしい一品です。

◇そろそろ猛暑がやってきますが先が思いやられます。大雨被害が管内で出ていますが、一昨年の時と二度も災害に遭った方もおられるようで、本当にお気の毒に思います。後片付けも暑さで熱中症にならないように気をつけていたきたいと思っています。

大和支店管内 Nさん 70代

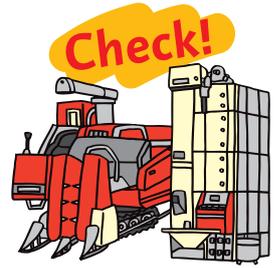
●気温も湿度も高い日が続いています。被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。



# 水稲

## ●コンバイン・乾燥調整機の点検と掃除について

間もなく収穫期を迎えるにあたり、コンバインや乾燥調整機類の点検と掃除を実施しましょう。掃除が十分出来ていないと、異品種や、コクゾウムシ・メイガなどの貯蔵害虫が玄米に混入する恐れがありますので必ず掃除を行ってください。

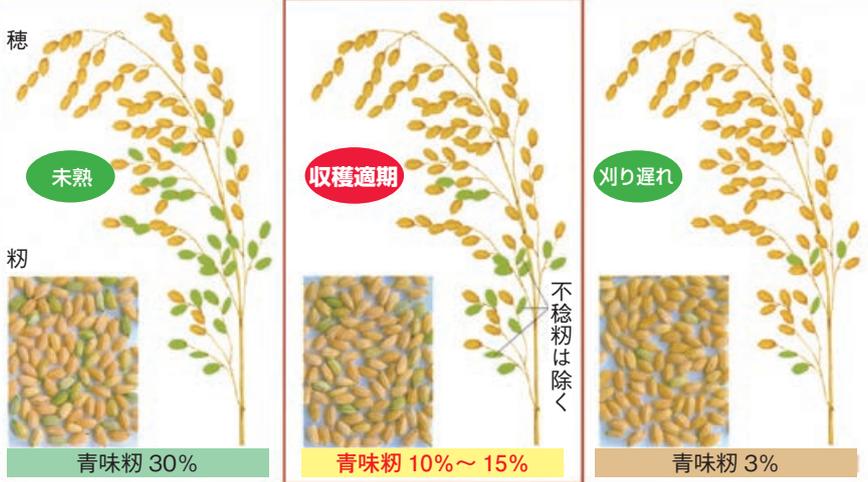


## ●収穫・調整

出穂してから約40日前後で稲刈りとなります。近年では、高温の影響により収穫時期が早まっておりますので刈り遅れとならないよう注意しましょう。

### 適期刈り取りで上位等級を目指そう

※圃場内でバラツキがありますので、平均的な穂を何本か抜き取りましょう。不稔籾を除き青味籾が10%~15%になった時が収穫適期です。



●葉が緑色の状態でも、穂は十分に熟れている場合があるので、収穫の際は、穂の色を見て刈り遅れとならないよう注意しましょう。

●収穫の目安は、青味籾が1割~1割5分程度です。

1. 雨や雨降り直後、朝露のある状態での収穫は避ける。
2. 生籾をコンバイン袋に入れたまま長時間放置しない（ヤケ米の発生）。
3. 乾燥初期は通風で予備乾燥を行ってから本乾燥を行う。
4. 調整はロール間隔に注意し、籾の混入、肌ずれ粒を起こさない。
5. 網目は、うるち米（コシヒカリ・きぬむすめ・つや姫）は1.9mm  
うるち米（ハナエチゼン）、もち米1.85mm、酒米2.0mmとする。
6. 米袋の皆掛け重量は30.5kgです。

※乾燥の際には、過乾燥とならないよう十分に注意をしてください！

## ●米のトレーサビリティ（生産履歴OCR）の提出について

生産履歴が確認された米について「JAしまね米」として区分販売がおこなわれます。生産履歴の記帳を必ず実施し、履歴の提出をお願いします。

- ① 生産履歴OCRを配布しております。（8月外勤日）
- ② 生産履歴OCRを米の出荷5日前までにJAに提出してください。  
（ライスセンターを御利用される方は、もみの受入れ5日前には、提出してください。）



# 重点品目野菜について 病害虫の予防の徹底を図りましょう！

農薬散布される前には必ず防除日誌を確認し、使用回数等使用基準を厳守！

## ●白ねぎ

防除の時期	対象病害虫	農薬名	希釈倍率	使用時期・回数
8月下旬	アザミウマ類・ネギコガ ネギハモグリバエ	ディアナSC	2500～5000倍	収穫前日まで 2回以内
	さび病・べと病 黒斑病・葉枯病	テーク水和剤 <sup>②</sup>	600倍	収穫14日前まで 3回以内
	ボトリチス葉枯症 黒斑病	ロブラール水和剤	1000～1500倍	収穫14日前まで 3回以内

②テーク水和剤はジマンダイセン水和剤やモンガリット粒剤等と使用回数が共通の為注意

○ボトリチス葉枯症・さび病は、出荷する葉にも影響がありますので防除の徹底をお願いします。

防除の時期	対象病害虫	農薬名	希釈倍率	使用時期・回数
9月中下旬	アザミウマ類・ネギコガ さび病・べと病	ハチハチ乳剤 <sup>③</sup>	1000倍	収穫7日前まで 2回以内
	ボトリチス葉枯症 黒斑病	ロブラール水和剤	1000～1500倍	収穫14日前まで 3回以内

ネギの夏休み後の土寄せは最高気温が30℃下回る時期になって行ってください！（軟腐対策）



アザミウマ被害



ボトリチス葉枯症



さび病

## ●ナス

防除の時期	対象病害虫	農薬名	希釈倍率	使用時期・回数
8月下旬～ 9月上旬	ハスモンヨトウ・オオタバコガ	フェニックス顆粒水和剤	2000～4000倍	収穫前日まで 3回以内
	うどんこ病・すすかび病	アミスター 20フロアブル	2000倍	収穫前日まで 4回以内
強風等の後	褐色腐敗病	ホライズンドライフロアブル	2500倍	収穫前日まで 3回以内
		ランマンフロアブル	2000倍	収穫前日まで 4回以内

※褐色腐敗病は昨年も発生しております！

収穫時には気がつかないので予防を必ずしてください！！

## ●ミニトマト

防除の時期	対象病害虫	農薬名	希釈倍率	使用時期・回数
9月上旬	オオタバコガ・ハモグリバエ類	プレオフロアブル	1000倍	収穫前日まで 2回以内
	灰色かび病・葉かび病・斑点病 うどんこ病・すすかび病	アフェットフロアブル	2000倍	収穫前日まで 3回以内
	灰色かび病・葉かび病・斑点病・ すすかび病	ファンタジスタ顆粒水和剤	2000～3000倍	収穫前日まで 3回以内

※単価が高い9月出荷にむけ、トマトーンの使用（200倍液）を丁寧に行いましょう。

※気温が低下し、日射が弱まる気候になったら「遮光資材」を取り除きましょう。

※10日に1回はカルプラス等（500倍液）のカルシウム剤の散布をしましょう。

## ●ピーマン

防除の時期	対象病害虫	農薬名	希釈倍率 / 散布量	使用時期・回数
9月上旬	オオタバコガ類 アザミウマ類	プレオフロアブル	1000倍	収穫前日まで 2回以内
	うどんこ病・斑点細菌病 斑点病	カスミンボルドー	1000倍	収穫前日まで 5回以内

※雨が多い時期はヘタの部分の傷みに注意して出荷をお願いします。

※10日に1回はカルプラス等(500倍液)のカルシウム剤の散布をしましょう。

## ●広島菜【8月下旬～9月上旬定植】

【定植の適期は播種後20日!!】定植が遅くならないよう圃場準備は早めに!!

防除の時期	対象病害虫	農薬名	散布量	使用時期・回数
植付前	根こぶ病	オラクル粉剤 (JA1/3助成あり)	20kg/10a 全面土壌混和	定植前 2回以内

定植時にネキリムシの対策を忘れずに!!

防除の時期	対象病害虫	農薬名	散布量	使用時期・回数
植付時	ダイコンハムシ	ダイアジノン粒剤5	6kg/10a 全面土壌混和	定植時 1回

## ●キャベツ【7～8月定植】

防除の時期	対象病害虫	農薬名	希釈倍率/散布量	使用時期・回数
8月下旬～ 9月上旬	アオムシ・コナガ・ヨトウムシ	フェニックス顆粒水和剤	2000～4000倍	収穫前日まで 3回以内
	軟腐病・黒腐病	カスミンボルドー	1000倍	収穫7日前まで 4回以内

## ●キャベツ【これからの定植】

防除の時期	対象病害虫	農薬名	希釈倍率/散布量	使用時期・回数
植付前	アブラムシ アオムシ・コナガ	ジュリボフロアブル	200倍 育苗箱かん注 1枚/0.5%	育苗期後半～定植当日 1回

# 和牛情報

## 令和2年7月子牛市場成績表

### 隠岐、急落、西部、中央“反発”



本県7月の子牛市場は、隠岐・西部・中央で開設し644頭の取引があり、平均価格は、隠岐498,810円(前回比65千円安)で“急落”西部市場599,899円(前回比41千円高)、中央市場656,590円(前回比53千円高)でいずれも“反発”の取引となりました。

隠岐市場では年3回の開設のため上場牛の月齢にかなりのバラツキがあり、発育についてもバラツキが見られました。中央、西部市場の上場牛では、極端な過肥、発育の悪い牛が多く見られた月でした。

枝肉相場においては、新型コロナウイルス感染症による外出自粛要請は解除され、牛マルキンの全国的な発動、算定方式の見直しなどの各種支援があるものの、大都市ではクラスター感染による第2波が懸念され、また、7月から始まるギフト市場の縮小傾向がさらに進むほか、ソーシャルディスタンスによってギフト売り場の展開に制限が出る可能性など、劇的に流通が改善することは無いため、引き続き厳しい枝肉相場が続くそうです。

生産者にも厳しい状況はもちろんです。食肉販売、小売業者にとっても販売不振により厳しい状況です。事態の早期収束を願いたいところです。

畜産生産者・関係者も自らのこととして和牛肉消費に協力し、一丸となってこの難局を乗り越えましょう。

このような時こそ、繁殖農家での飼養頭数の維持・拡大と後継者づくりに地域を挙げて取り組み、購買者が島根県内各子牛市場へ安心して購買に来て頂けるよう上場頭数の確保が必要となります。

### 県外移出率

■雌▶52.63% ■去勢▶41.88% ■合計▶45.90%

		頭数	最高価格	最低価格	平均価格
中央市場	メス	68	1,553,200	361,900	656,150
	又キ	112	935,000	235,400	656,857
	合計	180			656,590
島根おおち	メス	16	605,000	387,200	523,256
	又キ	25	781,000	258,500	609,268
	合計	41			575,702
瑞穂	メス	4	605,000	387,200	517,275
	又キ				
	合計	4			517,275
羽須美	メス				
	又キ	1	660,000	660,000	660,000
	合計	1			660,000
石見	メス	4	572,000	465,300	533,775
	又キ	6	705,100	386,100	575,117
	合計	10			558,580
川本	メス	2	548,900	422,400	485,650
	又キ	2	561,000	258,500	409,750
	合計	4			447,700
邑智	メス	5	598,400	397,100	530,420
	又キ	15	781,000	550,000	648,047
	合計	20			618,640
大和	メス				
	又キ	1	580,800	580,800	580,800
	合計	1			580,800
桜江	メス	1	544,500	544,500	544,500
	又キ				
	合計	1			544,500

# ライスセンター利用料改定について

管内に稼働していますライスセンターにおいては、機械や施設の老朽化により修繕費が多額に掛かり事業運営の厳しい状況が続いています。今後事業を継続する上では、料金体系の見直しが必要となりました。つきましては、今年度より地区農業委員会が示しておられる標準作業料をベースに料金体系を改定致します。皆様にはご理解をいただきますようお願い申し上げます。

税別：円

籾含有水分	16.0% 以下	16.1% } 17.0%	17.1% } 18.0%	18.1% } 19.0%	19.1% } 20.0%	20.1% } 21.0%
玄米 1kg当り	18.2	21.2	24.2	27.2	30.2	33.2

税別：円

籾含有水分	21.1% } 22.0%	22.1% } 23.0%	23.1% } 24.0%	24.1% } 25.0%	25.1% } 26.0%	26.1% } 27.0%	27.1% 以上
玄米 1kg当り	36.2	39.2	42.2	45.2	48.2	51.2	54.2

## 色彩選別機利用料

税別：円

	品位 2等米	品位 3等米以下
玄米1袋 (30kg) 当り	240	360

運賃：別途

保有米運送 税別130円/袋

生もみ運送 税別10円/kg

## 秋の農繁期対応

### 農機拠点センター

期 間 令和2年8月29日(土)～令和2年9月27日(日)

※土曜・日曜・祝祭日も営業しております。

営業時間 8:30～17:00

### 米の休日出荷持込対応

期間 令和2年9月5日(土)～令和2年9月27日(日)までは土曜・日曜・祝祭日も、午前8:30～12:00までの間は米の出荷受入を行います。休日に出荷を希望される方は、各営農生活事業所へ各週の金曜日までに事前に連絡をお願い致します。

# コロナ禍における行事の実施について

JA島根おおち地区本部は組合員・利用者、役職員の安心安全確保を最優先とし、事業の継続対応に努めるとともに、協同組合組織として不用意な感染拡大の防止に向け、人権に配慮した対応と、行政庁の方針に従い行事を実施します。

## 本年度開催中止の行事

- 組合員ゴルフコンペ      ○寿ロード      ○ふれあい水田交流会

## ◆規模縮小等コロナ禍を考慮し開催を予定している行事

- 年金グラウンドゴルフ大会  
※島根おおち地区本部全体での大会は中止します。（瑞穂・羽須美地域の9月開催予定の大会は中止とします。その他の支店の開催は検討しています。）
- 芋掘り交流会  
※保育園児との交流は実施しません。主催者で芋を掘り、サツマイモを各保育園に配布します。
- 農業祭等  
※社会情勢を考慮しながら実施を検討します。実施する場合でも国のガイドラインに留意した企画を行います。

## ◆その他行事・会議等

ゆとり倶楽部、地区本部運営委員・総代・連絡委員合同会議については状況を鑑み、開催の有無、延期を都度検討します。



いろいろ見て聞いて、  
いろいろ試せる!

# メガネ・補聴器 相談会開催中

**相談会予定表**

相談会予定日	8月	9月	10月
Aコープいわみ店前 (午前10時～午後3時迄)	12日(水)	14日(月)	12日(月)
邑南ブロック瑞穂事業所 (午前10時～午後3時迄)	11日(火)	15日(火)	13日(火)
JA川本支店 (午前10時～午後3時迄)	21日(金)	11日(金)	9日(金)

—お問い合わせは—

**JAしまね  
島根おおち地区本部**

○瑞穂事業所 0855-83-1134  
○石見事業所 0855-95-1224  
○川本事業所 0855-72-0330

## JA-LPガスご利用の お客様へ

# ガス代金の 「ハガキ請求書」の 変更について(ご案内)

JAのガス事業で利用しているシステムを県下統一システムに変更することとなりました。このため、9月検針分のガス代請求よりハガキ請求書の様式が変わりますので ご了承くださいませようお願い致します。

**JAしまね島根おおち地区本部  
生活部 LPGセンター  
Tel 0855-95-0362**



## 島根おおち女性部支援活動

島根おおち女性部では7月6日から10日までの期間、島根県内の学生等への支援活動として「米」を支援する取り組みを行いました。これはJAしまね女性部が新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、アルバイトの休業、仕送りが途絶え収入が減少した学生が増えていることと、親の収入減少や学校の休校等によりこども食堂の必要性が高まっている状況を踏まえて協議し、始まった活動です。島根おおち女性部もこの支援活動に取り組もうと各支部に協力を呼び掛け、僅かな期間であるにも関わらず多くの協力をいただき、350kgを超す玄米が集まりました。集まった玄米はJAアグリ島根に送られ、精米・袋詰め後贈呈式を経て県内の各支援先に贈呈されます。この活動にご協力いただいた多くの皆様のお気持ちに改めて感謝申し上げます。本当にありがとうございます。



ご協力ありがとうございました

## 邑智支部 梅の収穫

島根おおち女性部邑智支部では毎年梅干し作りを行っています。この日は真夏並みに気温が高い中、部員6名で美郷町地頭所地区と、地元の方のお宅を訪問し、梅の収穫を行いました。「今年の梅はスモモのように大きいね」「大きさも量も充分にあるね」と、たいへん暑い中ではありましたが、にこやかに話をしながらの作業になりました。収穫した梅は、枝や葉っぱをきれいに取り除き、計量すると177kgもあり、今年は大豊作となりました。選別した梅は加工場に持ち込み、水洗いし、塩漬けにしました。梅雨が終わるまで漬け込んだ後、7月には土用干しをする予定になっています。



6月  
22

## ケイトウ栽培講習会

6月30  
〜  
7月1



島根おおち女性部が4月下旬に一粒一粒丁寧に蒔いたケイトウも各地で順調に生育し、背丈は50センチほどになっています。6月30日と7月1日の2日間、管内5カ所の圃場にて「収穫までの管理」について営農企画課の三浦職員より指導を受けました。雨の降る中ではありますが、参加者は熱心にメモを取りながら、梅雨時期の管理の仕方や、病害虫対策について説明を受けました。7月には「出荷目合わせ会」が開催され、お盆には出荷のピークを迎えます。



## 瑞穂支部 料理教室

### 「まき餅作り」

7月7

島根おおち女性部瑞穂支部では、田所地区の服部夏美さんを講師にお招きして、7名の部員でまき餅作りを行いました。講師の服部さんから、コクのある美味しいあんこの作り方や、餅のこね方などのアドバイスを受け、メモを取ったり質問をしたりと、熱心に講習を受けました。参加した部員は「何十年ぶりのまき餅作りだわ」「上品な甘さで美味しいね」「家でも作ってみたい」などと、にこやかに話していました。



## 「おもてなしプロジェクト」 実施 瑞穂支店

7月11

瑞穂支店では、女性部の皆さんと一緒に、支店の前にある花壇とプランターに季節の色とりどりの花を植えました。当日は、梅雨になつて一気に伸びた雑草を取り除く作業から始め、枯れた木の切り株を抜こうと悪戦苦闘していると…。ATM利用者の方がわざわざ軽トラを取りに帰ってください、車で引っ張って抜いてくださいました。お陰で花壇が広くなり、沢山の花を植えることが出来ました。心が温まる出来事に、参加者全員に笑顔がこぼれました。参加した職員は「組合員や利用者の方々心が温まるようなおもてなしをしたい」と、思いを再確認できた一日になりました。



# バブルの金利は過去のハナシ!! 低金利時代のお金の増やし方って!?

資産運用? 話は聞くけどよくわからないし、なんだか怖そうだなあ。

それでしたら、『資産運用』を始めてみてはいかがでしょう?

☆JA窓口☆

3

JAにお客様がご来店されました。

満期になった定期積金の解約にきまりました。

いつもありがとうございます。引き続き、積立を継続していただけますか?

☆JA窓口☆

1

そうですね。こんなご時世だし、一度くらいは聞いてみようかな。話を聞くのはタダだしね笑

適切な方法で運用すればリスクを抑えることができますよ。

☆JA窓口☆

4

まずは話だけでも聞いてみましょう!

JAには専門の職員がいますので、一度詳しいお話を聞いてみられませんか?

継続ねえ。昔みたいに金利が高ければいいけど、いまは金利がつかないからなあ……

昔は金利が高かったセミ!  
でも今は金利が低いセミ……  
**時代に合ったお金の増やし方を選ぶ事が大切セミね!**  
この木の近くのJAで詳しく教えてくれるそうだから  
金利が気になる人は、ぜひ行ってみるといいセミ!!



昔は利息がツクツククリーン!!  
今は利息がツカナイクリーン!!

【お問い合わせ先】 島根おおち統括支店  
**0855-83-1803**  
もしくはお近くのJA各支店へ……

★JAの近くの木★



# ねんきんびより

## 8月・9月年金相談会

- 大和支店 8月23日(日) 10:00~15:00  
ローン相談会同時開催 9:00~12:00
- 桜江支店 9月2日(水) 16:00~20:00
- 瑞穂支店 9月9日(水) 15:00~19:00
- 石見支店 9月26日(土) 9:00~12:00

## ～在職老齢年金ってどんな年金なんでしょー!! 第2弾～

働きながら受給する老齢厚生年金を在職老齢年金といいます。  
在職老齢年金って、給料（ボーナス含）と年金で調整がかかるんです。  
60歳以上64歳以下と65歳以上で調整額が違います。年金相談会でもよくある質問です。

今月は、6月号の続きで65歳以上の在職老齢年金について、事例を交えて学習してみましょう!!

**事例1**、A子さん67歳、現在在職中、給料（ボーナス含）月25万円、年金月額5万円の場合

**事例2**、B夫さん67歳、現在在職中、給料（ボーナス含）月40万円、年金月額8万円の場合

### 65歳以上の方

$$\text{給料(ボーナス含)} + \text{年金月額 ※基金も含む} = \text{合計47万}$$

- ・合計額が47万円以内の場合、給料と調整なしで年金が受給できる。
- ・合計額が47万円以上の場合、年金の方で調整されます。  
47万円を超えた金額の1/2が年金停止となります。

**事例1**、Aさんは47万円以内ですので、調整かかりません。

**事例2**、B夫さんの場合、

$$\text{給料(ボーナス含) 40万円} + \text{年金月額 8万円} = \text{48万円}$$

48万円 - 47万円 = 1万円 (オーバー分)  
1万円 × 1/2 = 5,000円 (年金8万の内5,000円が停止となります。)  
よって、B夫さんの年金額は月75,000円となります。

### ※ご注意!!

- ・給料（ボーナス含）＝総報酬月額相当額の事です。
- ・70歳以上で在職の方は、保険料を納めることはありませんが、在職老齢年金47万円の調整はかかります。
- ・年金月額は、老齢厚生年金＋基金の事です。
- ・老齢基礎年金は調整の対象外です。(全額支給となります。)

毎月どこかの支店で年金相談会を開催しております。詳しい事は年金相談会または金融窓口にてお問合せください。



年金に関する疑問・質問はお気軽にご相談ください **JALまね 島根おおち 統括支店 金融課 TEL.83-1803**

## 9月の行事予定

9月2日(水) **年金相談会** 16:00~20:00  
場所: 桜江支店

9月16日(水) **ゆとり倶楽部** 9:30~11:30  
場所: 地区本部  
内容: ポーセラーツ教室

9月9日(水) **年金相談会** 15:00~19:00  
場所: 瑞穂支店

9月26日(土) **年金相談会** 9:00~12:00  
場所: 石見支店

9月の外勤日 **17日(木)・18日(金)・19日(土)**

# CrossWord クロスワード パズル Puzzle

二重マスの文字をA～Dの順に並べて  
できる言葉は何でしょうか？

出題 ● ニコリ

1	5	8		14		21
		D				
	6			15	18	
2			12		19	
					A	
		9		16		
3	7		13		20	
4		10		17		
		11				
						B

答え 

A	B	C	D
---	---	---	---

・お預かりした個人情報は、プレゼントの抽選・発送以外の目的で  
利用することはありません。

## タテのカギ

- ②俗に赤トンボと呼ばれるトンボ
- ⑤——半島は青森県北西部に位置  
します
- ⑦ギターやバイオリンに張ります
- ⑧袋に「おてもと」と書かれてい  
る物もあります
- ⑩ホークはタカ、イーグルは——
- ⑫謙遜して「せかれ」と言う人も  
います
- ⑭算数の文章題を解くために立て  
ることも
- ⑯ギンナンは殻を割り、——をむ  
いて使います
- ⑰猫は出したり引っ込めたりでき  
ます
- ⑱人体——使って内臓の配置を学  
んだ
- ⑲流し台や食器などに使われるさ  
びにくい合金

## ヨコのカギ

- ①唱歌『虫のこえ』ではガチャガ  
チャと鳴いています
- ②写真を並べて入れたり、貼った  
り
- ③きつねうどんのメインの具
- ④厳しさの度合いを緩めること。  
規制——
- ⑥すしに添えるショウガの酢漬け
- ⑨涼しくなると不快——も下がり  
ます
- ⑪ぶどう酒の一つ。ブドウの実の  
皮を取り除いて造ります
- ⑬秋桜とも呼ばれる花
- ⑮郵便物に料金分を貼り付けます
- ⑰イチカバチかの——に出た
- ⑲うどんやそば、ビーフンなどの  
こと



## 応募要項

- 応募方法  
ハガキに、答え、住所、氏名、年齢、電話番  
号、本誌に関するご意見・ご感想を記入して、  
下記宛先にお送りください。
- 賞 品  
正解者の中から抽選で40名（J Aしまね全  
体）の方に「J A商品券」をお贈りします。
- 当選者発表  
賞品の発送をもってかえさせていただきます。
- 宛先・締切  
〒696-0222 邑智郡邑南町下田所277  
J Aしまね 島根おち地区本部 組合員課 「クイズ」係  
2020年9月4日（金）（当日消印有効）

### ◆先月号の答え◆

「モウシヨビ」

ハ	ナ	ビ	ス	モ	ウ
サ	ラ	ダ	ス	シ	
サ	ケ	イ	ブ	ク	ロ
シ	ン	シ	モ	ン	ガ
シ	ナ	モ	ン	ジ	ミ
ヨ	カ	レ	ジ	ド	リ
ウ	マ	レ	ウ	キ	ワ

# 川柳の広場

## 最優秀賞

着替え詰め笑いも連れて孫が来る  
雲南市 小林多美子様

明るく楽しい句になっっている。待っていた孫が来るという、そ  
れも着替えまで持って。この句の「笑いも連れて」という擬人法  
が効いている。

## 優秀賞

百姓で 生きる詩あり 老いのペン  
出雲市 小白金房子様

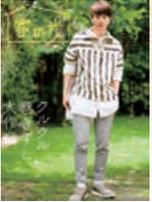
反対を した嫁に今 介護受け  
浜田市 岩本 静代様

髪の毛も 歩く姿も 母に似る  
出雲市 佐藤 勝枝様

## 佳作

種初に 今年の出来を 託します  
出雲市 永見 卓様  
ボランテア なつかし今は 受ける身に  
隠岐の島 番家あきの様  
朝茶一杯 よばれて今日の 調子良さ  
出雲市 南場 良枝様  
Aーに 話し掛けられ 会釈する  
出雲市 三原 捷子様  
禍は 試験残して 去っていく  
津和野町 田中とし様

「家の光」では俳句・川柳・詩・短歌を毎月募集  
しています。こちらへも是非ご応募ください！  
「家の光」9月号 定価922円  
・免疫力アップの生活術  
・もしも…に備える災害食レシピ  
など、読みどころ満載です。  
ご購入は、お近くのJAへお問合せください。



JAしまねびよりは、皆様からの俳句・川柳を募集しています。優秀句（最優秀賞1句、優秀句3句、佳作5句）

### 応募方法

俳句または川柳、住所、氏名、年齢、電話番号を記入のうえ、ハガキ、FAX、  
Eメールでご応募ください。  
※1回のご応募につきお一人様3句までご応募いただけます。  
※応募作品は自作で未発表のものに限ります。  
※応募作品の一切の権利は、J Aしまねに帰属するものとします。  
※受賞作品は地域名、氏名（または雅号）を掲載します。

### あて先

〒690-0887 松江市殿町19-1  
J Aしまね ふれあい福祉課  
「俳句の広場係」または「川柳の広場係」  
F A X : 0852-67-7708  
Eメール: fureai.hon@ja-shimane.gr.jp

最優秀賞、優秀賞の4名様には「J A商品券1,000円分」をお贈りします。



ハチを見かけたら巣づくり警報!

無料調査

ハチ  
駆除

近寄らず、触らず!!

ハチの駆除はプロにお任せください。

ハチの駆除をご希望の方は  
最寄りのJAまでご連絡ください。  
JALしまね取扱業者(株)コダマサイエンスの  
地区担当者が訪問させていただきます。



取扱業者

(公社)日本しるあり対策協会企業登録(鳥取県002・鳥取県002)

Kodama 株式会社 コダマサイエンス

■本社 / 鳥取県松江市西塚島2-8-23 ☎0852-43-0852



お問い合わせ先

最寄りのJAにお問い合わせください

く に び き地区本部	0852-36-9270	斐 川地区本部	0853-73-9622
や す ぎ地区本部	0854-28-7200	石 見 銀 山地区本部	0854-84-9071
隠 岐地区本部	08512-2-1133	島 根 お お ち地区本部	0855-95-3601
隠岐どうぜん地区本部	08514-7-8005	い わ み 中 央地区本部	0855-22-8823
雲 南地区本部	0854-42-9133	西 い わ み地区本部	0856-23-0914
出 雲地区本部	0853-21-6083		



# 島根県立農林大学校 学生募集



令和3年度入学試験実施のお知らせ

令和3年4月入学

## 農 業 科

有機農業・野菜・  
花き・果樹・肉用牛

短期養成コース

修業年限 / 2年

修業年限 / 1年

募集人員 / 45名



## 林 業 科

修業年限 / 2年

募集人員 / 20名



	試 験 日	出 願 期 間	試験会場
学校長推薦	令和2年10月28日(水)	令和2年9月30日(水)~10月14日(水)	島根県立 農林大学校 (大田市)
一般前期	令和3年2月16日(火)	令和3年1月8日(金)~1月28日(木)	
一般後期	令和3年3月22日(月)	令和3年2月26日(金)~3月10日(水)	
地域推薦	随時	令和2年9月30日(水)~令和3年3月10日(水)	
自己推薦	令和2年10月28日(水)及び29日(木)	令和2年9月30日(水)~10月14日(水)	

詳しくは農林大学校のホームページ、または農林大学校 (☎0854-85-7012) まで。

# 謹んで豪雨災害のお見舞いを申し上げます

この度の大雨により被害を受けられました皆様に心よりお見舞いを申し上げますとともに一日も早い復旧をお祈り申し上げます。

島根県農業協同組合 代表理事組合長 石川 寿樹



## しまねうれしび



島根県家の光講師 飯塚生美子先生

### 海老と茄子のフレッシュトマトグラタン



・お使いのトースターによって焼き加減が異なりますので、様子を見ながら調整してください。  
・トマトは加熱によってリコピンの吸収率が高くなり、うま味成分も凝縮され、酸味もやわらぎます。

**\*アレンジ\***

- ・野菜はズッキーニ、南瓜、じゃが芋、パプリカ等、彩りよく組み合わせてください。
- ・海老をゆで卵やウィンナーに変えても美味しく出来ます。
- ・牛乳を豆乳に変えてもOK!

#### ●材料 (4人分)

- |            |             |                |                       |
|------------|-------------|----------------|-----------------------|
| 海老……………    | 8尾          | 顆粒コンソメ……………    | 小さじ2<br>(固形コンソメの場合1個) |
| ワイン……………   | 大きじ1        | 小麦粉……………       | 大きじ1                  |
| 茄子……………    | 1本          | 牛乳……………        | 100cc                 |
| 玉ねぎ……………   | 1/2玉        | 塩こしょう……………     | 少々                    |
| しめじ……………   | 1袋          | ピザ用チーズ……………    | 40g                   |
| ベーコン……………  | 2枚          | バジル (又はパセリ) …… | 適量                    |
| ミニトマト…………… | 20個 (約300g) |                |                       |
| バター……………   | 10g         |                |                       |

#### ●作り方

- ①海老は殻と背ワタを取り除いて半分に切り、ワインをもみ込む。
- ②茄子は一口大の乱切りにし、塩水に浸けてアク抜きして、水気をきっておく。
- ③玉ねぎは細切りに、しめじは根元を切り落として小房にほぐし、ミニトマトはヘタの部分を切り落としておく。
- ④ベーコンは1cm幅に切る。
- ⑤フライパンにバターとベーコンを入れて炒める。
- ⑥次に玉ねぎ、茄子、しめじの順に加えて炒め、コンソメと塩こしょうで味をつけ、一度火を止める。
- ⑦⑥の野菜に小麦粉をふりかけて混ぜ合わせ、粉っぽさがなくなったら牛乳を加えてよく混ぜる。
- ⑧再び火をつけて、トロミがつくまで木べらで混ぜる。
- ⑨①の海老とミニトマトを加え、海老に火が通ったら耐熱容器にいれ、ピザ用チーズを散らしてオーブントースターで6〜7分、チーズに焼き色がつくまで焼く。
- ⑩バジルを飾る。

### 夏野菜のテリーヌ



・アガーは海藻から作られた寒天入りのゼリーの素です。夏場でも常温では溶け出しません。ダマになりやすいので、液体を混ぜながら少しずつ加え、均一に混ぜてから加熱します。

**\*アレンジ\***

- ・ゼラチンで固める時は、野菜を先の下茹でし、ゼラチン液は別に作って流し入れます。
- ・断面を想像しながら色とりどりの野菜を寄せて、夏の食卓を涼やかに演出してみましょう。
- ・ハムやチーズ、うずら卵、ササミ、スモークサーモン、枝豆、コーン、茄子、胡瓜、長芋、ブロッコリーなどを使っても出来ます。

#### ●材料 (牛乳1ℓパック1本分)

- |              |      |               |             |                      |
|--------------|------|---------------|-------------|----------------------|
| オクラ……………     | 8本   | A             | アガー……………    | 2袋 (10g)<br>(又はゼラチン) |
| パプリカ (赤) ……  | 1/2個 |               | 固形コンソメ…………… | 1個                   |
| ズッキーニ (黄) …… | 1/2本 | B             | 水……………      | 500cc                |
| アスパラ……………    | 6本   |               | ケチャップ……………  | 大きじ1                 |
| カニカマ……………    | 10本  | マヨネーズ……………    | 大きじ1        |                      |
| アボカド……………    | 1個   | イタリアンパセリ…………… | 適量          |                      |
|              |      | 牛乳パック……………    | 2個          |                      |

#### ●作り方

- ①オクラはヘタと先端を切り取り、塩でもんで産毛を取る。
- ②パプリカ、ズッキーニ、アボカドは5mm〜1cm角の棒状に切る。
- ③アスパラは牛乳パックに入る長さに切る。
- ④鍋にAを入れ、よく混ぜてから火にかけて沸騰させ、オクラ、パプリカ、ズッキーニをいれ、2分茹でる。
- ⑤④の鍋にアスパラを最後に加え、1分茹で火を止める。
- ⑥牛乳パックの上部注ぎ口部分と横1面辺を切り取ったものを2個作り、重ね合わせて、つなぎ目をテープでしっかりとめて長方形の箱を作る。
- ⑦⑥の型にオクラ、パプリカ、ズッキーニ、アスパラ、カニカマ、アボカドの順に並べて重ね入れ、煮汁を注ぎ表面にラップをかぶせる。
- ⑧粗熱が取れたら冷蔵庫でしっかりと冷やし固める。
- ⑨牛乳パックから出して、好みの大きさに切り分ける。
- ⑩皿に盛り、Bを混ぜ合わせたソースとイタリアンパセリを添える。

## 理事会情報 (6月30日開催)

**【協議事項】**

- |   |  |
|---|--|
| ①令和2年度補助事業の実施について (新型コロナウイルス感染症にかかる緊急事業)      | ⑤組合と理事との取引 (契約) の承認について                      |
| ②第6事業年度業務報告書について                              | ⑥系統団体への常勤役員の就任について                           |
| ③ディスクロージャー誌2020について                           | ⑦確定給付企業年金規約の一部改正について                         |
| ④やすぎ地区本部自動車課職員の不祥事にかかる再発防止策の策定ならびに島根県への報告について | ⑧地区本部職員就業規則の一部改正について                         |
|   | ⑨理事の個別役員報酬額の決定について                           |
|   | ⑩執行役員の個別報酬額の決定について                           |
|   | ⑪重要な就業規則制裁条項の適用について<br>(紙幅の関係上、報告事項は省略いたします) |

【編集後記】コロナ感染拡大防止対策を考慮した今年の総代会。例年は満席の会場も今年は書面での決議を推奨し本人出席が少ない上、席は間隔がとっており、会場は閑散とした様子でした。しかし議案については例年通り熱い質疑応答があり、私はその熱意に胸が熱くなりました。皆様、お疲れ様でした。(木村)